

情報公開文書

| | |
|-------------------------------------|--|
| 研究の名称 | 間質性肺炎症例の臨床経過を解析する観察研究 |
| 整理番号 | |
| 研究機関の名称 | 国立大学法人 富山大学附属病院 |
| 研究責任者 | 富山大学第一内科 助教 岡澤成祐 |
| 研究の概要 | <p>【研究対象者】 2004年以降、研究期間内において第一内科で間質性肺炎と診断された方。</p> <p>【研究の目的・意義】 間質性肺炎の診断においては近年は様々な自己抗体の測定が可能となり、ステロイド・免疫抑制剤による免疫抑制療法と抗線維化薬を主体として、治療にも大きな進歩が見られます。 しかしながら診断方法や終末期治療を含め治療方針に関して不明な部分がまだまだ存在します。当科での間質性肺炎診療実績を評価し診療の進歩に寄与することを目的として本研究を行います。</p> <p>【研究の方法】 当院で診療を受けた上記の患者さんのカルテ情報を研究に用います。個人情報情報が漏えいしないよう、氏名やカルテ番号などは消去し解析に用います。</p> <p>【研究期間】 2021年11月16日から2026年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定します。</p> |
| 研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無) | 本研究では、患者背景(年齢、性別、初診日、最終受診日、嗜好歴、既往歴)、診断に関する項目(画像所見、病理所見、血液検査所見)、治療内容と治療効果(症状の有無と内容、全身状態、呼吸機能検査結果、治療薬と投薬開始日、急性増悪の有無と急性増悪診断日、転帰、生存期間)、その他診療録内容を研究に使用します。これらは診療録から抽出されるデータであり、他の医療機関に提供されることはありません。 |
| 研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名 | 診療情報は富山大学附属病院で管理されます。 (研究責任者 富山大学附属病院第一内科 助教 岡澤成祐) |
| 研究資料の開示 | 研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。 |
| 試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名) | 研究責任者 富山大学第一内科 助教 岡澤成祐 |
| 研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口 | 研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合のお申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7287 担当者所属・氏名 富山大学第一内科 助教 岡澤成祐 |